

入居企業紹介

その 54

SIC-1 305

有限会社 青山モータードライブテクノロジー

毎月、SIC に入居された企業をご紹介します。

より環境にやさしい 技術を目指して

■代表・スタッフプロフィール

有限会社 青山モータードライブテクノロジー
(青山学院大学発ベンチャー企業)

社長 林 洋一 氏
(青山学院大学理工学部電気電子工学科 教授)

○ソフトウェア技術者

福本 哲哉さん

横須賀市出身
相模原市在住
33歳
趣味: 料理
得意分野中華料理



○回路技術者

富樫 重則さん

新潟県出身
相模原市在住
32歳
趣味: ドライブ
水上バイク



■起業しようと思ったきっかけは？

林社長は長年省エネ・低コストのモーター制御理論の研究を行ってきましたが、中国で製造販売されるエアコン向けに国内大手半導体メーカーと協力してこの研究成果を応用したことが“研究”から“事業”へのきっかけとなりました。より多くの企業へそして地域へ貢献する為に、2006年3月に青山学院大学発ベンチャーとして起業しました。その1年後の2007年に、研究・開発だけではなく、ソフトウェアからハードウェアまでの試作、製品化、そしてアフターサポートまで、より深くお客様の製品化に立ち会いこの優れたモーター制御理論を出したいと思った私達2名が加わりました。

■事業紹介

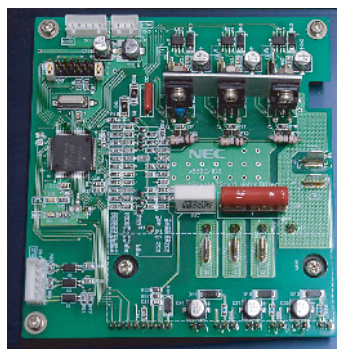
- モーター制御等のソフトウェア開発
- パワーエレクトロニクス機器の設計・開発

当社は、位置センサレス制御や電流センサレス技術など高性能と低コストを実現する高度なモーター制御技術と回路技術やソフトウェア技術を組み合わせたトータルソリューションを提供しています。さらに、試作段階、量産段階においてそれを確実に動作させるために必要な様々なサポートも提供しています。

また、モーター制御のみでなく、風力発電や太陽光発電などの新エネルギー関連機器や省エネ機器に欠かせないパワーエレクトロニクス機器の設計・開発も幅広く手掛けています。

これまでの開発事例を当社ホームページでご覧頂けます。

<http://www.amdt.co.jp>

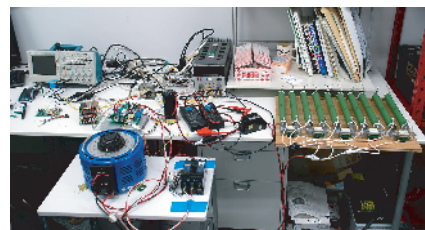


マイコンによるモーターのデジタル制御ソフトウェアが弊社の強みです。回路の設計から製作、制御ソフトウェア組み込みまでカバーします。

左は家電向けマイコンの評価基板で、一つのマイコンで2つのモーターを同時に制御します。



すべての機能が仕様通りに動作するか、実際にモーターを回して評価します。



■一番苦労していることは？

実務面で手が足りないこと、パートナーである中国のエンジニアと学生を教育する(技術者魂を叩き込む)こと。

■これからの目標は？

自分達の技術(自社ブランド)が中国の市場へそして世界へ送り出し、省エネを通して地球環境改善に確かな結果を残すこと。そして、未来を担うべき優れた技術者を育てること(学生にOJTの機会を与える等)。

お問合せ先: (有) 青山モータードライブテクノロジー
TEL: 042-770-9732
URL: <http://www.amdt.co.jp>

SICからのお知らせ

SIC 経営者セミナー開催のご案内

■講演テーマ・講演者

57 歳での脱サラ人生

トップの決断

一度ならずと迫られる



河合 秀樹 氏

アプリシアテクノロジー株式会社
代表取締役社長 & CEO

外資企業になるのか、独立企業として生きるか

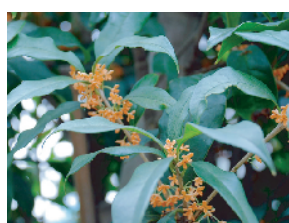
米国企業と大手商社経営戦略とのハザマの中で、技術開発型製造業としての経営発展を模索してきた。昨年、社員と一丸となり独立型企業戦略の実現へ向けて日本でも例の少ないIMEBOを实践。「技術ベンチャー企業経営実務支援事業」にも乗り出すなど次なるステージに挑戦していきます。

■日時：11月12日(水) 18:00~20:00

■場所：杜のホールはしもと 多目的室

お申込み・お問合せ：SIC-2 中村(2004)まで

SICの四季



金木犀：木犀（もくせい）科。学名 Osmanthus fragrans var. aurantiacus 9月下旬か10月上旬頃のある日突然、金木犀の香りが始まる。香りでは、春の沈丁花、夏の梔子（くちなし）に並ぶ。劇的に咲き始め、あっけなく散ってしまう。花言葉は「謙虚」「真実」「陶醉」「初恋」

石川の東海道 道中記 第1回

SIC に勤務して4ヶ月がたち、おかげさまで少しずつ仕事にも慣れてきましたが、これからもよりしくお願い申し上げます。

就任時の自己紹介に東海道を歩いている旨お話ししましたが、その後の進捗について筆を執りました。「東海道を歩こうかな?」と思いついたきっかけは、年齢も60歳台に乗ったことでもあり、記念になにかチャレンジしてみたいと日頃考えていました。昨年上野の国立博物館の帰り道、日本橋で食事をしたので、軽い気持ちで「品川まで歩くか ----」が始まりとなって三条大橋を目指すこととなりました。

しかし、生来の怠け癖と他の遊びとの兼ね合いもあり、遅々として進まないのが現状です。これまで10回歩きましたが、自宅から近い区間では3時間位の時もあり、累計距離180kしか進めていません。平均すれば一回17~18k程度で、昔の人は一日に40k程度は歩いていたそうであり、ペースは当時の半分以下というところです。

ー平成20年10月12日(日) 興津~安倍川ー

雨が降るの暑いのと、言っているうちに4ヶ月サボってしまった。始発電車で小田原へ、東海道線に乗換えて興津駅7:17到着した。興津宿には宿場の面影はなく、江尻宿(現在は清水)さらには府中宿(駿府・静岡)へと進んだが、城下町で県庁所在地であり活気に溢れた町並みである。

ここで行政区の名称が「葵区」であることに、また、町名も弥勒・鋳物師等特有のものであることに気づき、まさに家康の御膝元だと感心した。駿府城の翼櫓を見学し、おでん祭で賑やかな市内を抜け安倍川を渡る。橋の手前「石部屋」の安倍川餅は疲れた体には甘味がほどよく美味しかった。

つづく



2008年11月

【今月の経営スケジュール(参考)】

経理：10月源泉税・地方税納付、給与計算・試算表作成
税務：中間・予告申告

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3 分化の日	4 会議室 1月分予約受付開始	5	6	7	8
9	10 *SIC-1 エレベーター点検 SIC-2 ガラスクリーニン	11	12 経営者セミナー	13 職場リーダー 養成塾	14 SIC-2 自動ドア点検	15 SIC-1 床面清掃 経営塾
16	17	18	19	20 SIC-2 空気環境測定	21	22
23 勤労感謝の日 30	24 振替休日	25 東京都産業交流展	26 東京都産業交流展	27	28	29

* エレベーター点検 SIC-1 10:00~11:00の間はご利用になれません。お問い合わせは 生井(内線1116)まで

職業能力開発総合大学校 建築システム工学科 環境工学・設備工学研究室 准教授 橋本 幸博 氏



橋本 准教授

する室内緑化に関する研究なども手がけています。

1) 置換換気空調システムに関する研究

北欧で盛んに行われている換気方式で、床近くの壁面から室温よりやや低温の空気を室内に低速で給気して、反対側の天井近くの壁面から排気する方法を置換換気空調システムといいます。室内にある人体や機器などの発熱により上昇気流が発生するので、温度成層により下から上に向かってピストンフローが形成されることから、換気効率が高く、熱的快適性に優れ、省エネルギー性のある空調システムが実現できます。置換換気は工場や空港のロビーなどの大空間で特に効果的ですが、当研究室ではオフィスモデルにした空間を対象として、実験とCFD（数値流体力学）により、置換換気空調システムの熱的快適性と換気効率に関するパラメトリックな解析をしています。

2) 屋上緑化の熱的效果に関する研究

屋上緑化は植栽により都市の表面温度を低減して、ヒートアイランド現象を緩和する効果が期待できるだけでなく、建物の最上階の空調熱負荷を軽減する効果もあります。当校

の1号館屋上に薄層土壌による屋上緑化を設置して、土中温度や水分量などを計測することにより、土壌の種類による比較実測をしながら、建物に対する熱的影響を分析しています。屋上緑化の土壌は、雨水を蓄えて、日射により蒸発するというメカニズムを有することで、気化熱による冷却効果を得ています。いわば、「濡れた断熱材」で、土壌が十分に保水している場合には水平面日射量の70%程度をキャンセルできる効果があります。既存の建物に施工された屋上緑化の熱的性能の調査も行っています。

3) 室内緑化によるオフィスワーカーのストレス緩和に関する研究

森林浴や園芸療法に見られるように、植物には人間のストレスを緩和する効果があります。室内に緑化を施したときに、どのような植物量や配置を与えると、オフィスワーカーのストレス緩和に効果的で、知的生産性向上効果が期待できるか、脈拍数などの生理的実験とSD法やCVMなどのアンケートによる心理的実験によって調査しています。このような被験者実験はバイアス（偏り）が混入しやすいので、それを避けるための手法を検討しています。今後は、実際のオフィスで適正な植物量に関する被験者実験をしようと考えています。



ご案内

第16回職業能力開発研究発表講演会開催のご案内
メインテーマ

「ものづくり技能伝承は、人づくりから」

- 日時 平成20年 11月6日（木）、7日（金）
- 会場 職業能力開発総合大学校
（相模原市橋本台 4-1-1） 駐車場あります。
- 参加費 無料

特別講演：『デンソーのモノづくりを支える人づくり』



株式会社デンソー技研センター
デンソー工業技術短期大学校校長
大田 忠幸 氏

11月6日（木）13:15~15:00
7号館 1階大教室

両日ともに研究発表、相談コーナーや校内見学があります。詳しくは <http://www.tetras.uitec.ehdo.go.jp/center/fukyuu/022/index.html> をご覧下さい。

【お問い合わせ先】

職業能力開発総合大学校能力開発研究センター
TEL: 042-763-9155 FAX: 042-763-9047

◆第19回東日本国際駅伝大会のご報告◆

10月5日（日）米軍相模補給廠で開催されました。当日は、相模原駅の改札から溢れんばかりのたくさんの人が参加しました。チーム数では、1,281チーム（1チーム4名）が参加。

SICでは、SICチームを結成しようと入居企業の皆様へ呼びかけ、2チームが参加。練習量の少ない人、毎日走り込んでいる人、入り乱れてのチーム編成でしたが、思いのほか良いタイムで“たすき”を渡す事ができました。

そうです！『参加する事に意義がある！』何とかなるものです。いえ、何とかなってしまいました。



Aチーム（左から）飯山、権藤、金子、安藤 Bチーム（左から）飯山、北、荻島、翠川

しかし、残念な事に、人の多さにビールは売り切れてしまい、お茶で我慢。早速、来年の対策を考えてしまいました（！？）。皆さん、お疲れさまでした。

【シリーズ企画 企業支援の現場から・・・『人材採用のポイント』3回連続】

仕事柄、中小企業の経営者の方々と話をする機会が多いのですが、最近「求人しても応募者が少ない」「人材が思うように採用できない」「優秀な人材が採用できない」など“人材採用”に関する話題が増えてきています。これは、経営者や企業の“人材採用”という課題に対する関心が高まってきている事と、“人材採用”の成否が企業の継続や成長にとって重要なことを示しています。

そこで、3回連載で、大学生の声、転職者の声、就職支援者の声、各種調査、各種統計などを基にし、『“人材採用”のポイント』についてみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

**SIC インキュベーションマネージャー
上野 泰和 (社会保険労務士有資格者)**

第1回 就職活動の実態 (転職者編)

中小企業における人材採用の手法として、中途採用(転職者の採用)が最も一般的な方法となっています。職業経験があるため一からビジネスマナーなど社会人としての常識を教える必要がなく、また、業務知識や経験を持ち合わせていることから即戦力としての活躍が期待されるからです。しかし、実際には、そのような高い能力を持った即戦力人材の採用に成功している中小企業は少なく、ある程度の知識や経験を有している人材を採用し、自社内で育てていくというスタンスが必要となって来ています。

一方、採用される側もある程度即戦力として期待されていることは承知しているが、「求人企業でどのような仕事をするのか」「どの程度の能力を有した人材を求めているのか」などに関する情報が不十分な為、面談

時に求人側と求職者側の双方が「違和感を感じる」事態、いわゆるミスマッチが発生している。ディップ(株)の調査においても、68%の経営者が「面談時にミスマッチを感じている」との結果が出ています。

職業訓練校の就職支援者によれば、「これまでの経験や知識を活かせる職種に就きたい」「職業訓練で身につけた知識や能力を活かすことができる職種に就きたい」「地元で働きたい」と考えている訓練生が多いそうです。「賃金よりも自分の経験や能力を活かせる仕事(職種)に就きたい」「できれば地元で」と考えている転職者が多いのです。

(株)日本総合研究所と楽天リサーチ(株)の調査では、転職者は「能力・適性を活かせる仕事である」「賃金が適正水準である」「労働時間が適正水準である」「人事評価が公正である」などを就職の際に重視する点としてあげています。

転職者は自分にあつた企業を探すべく、ハローワークや転職情報サイトなどで採用情報を集め、その企業で何ができるのか、どのような待遇で処遇されるのか等の詳細な情報を得ようと企業のホームページを閲覧します。しかし、多くの転職者は「情報が不十分」と感じ、思うような就職活動が行えていないのが実態です。

第2回へつづく



相模原駅北口
SIC アドバイザー 権藤徹志さん画

山本のめし屋レポート

Cafe Cotatsu (カフェ こたつ)

素朴でやさしい手作り料理のお店です。

こだわりは店内のしつらえでしょうか。

コンクリート土間、”ごつく”素朴なテーブル、古いミシン、古い街灯を使った照明とその空間は妙に懐かしく、落ち着けます。

もちろん、健康的な日常食をテーマにした料理が美味しい。

ランチでは焼き魚、おしんこ、味噌汁、とろろ、麦飯がちょっとお洒落に供されます。

特にここの味噌汁は美味しいと思います。

味噌が発酵食品であることを再認識します。

世界で今注目されている日本の食文化の根っこは

こうした日常食の中にあるのではないかと思います。

夜は美味しいワイン、焼酎、梅酒、日本酒が楽しめます。

料理は野菜、お魚、鶏肉中心です。今回食べた里芋の揚げだしは絶品でした。

仕事が忙しく外食しがちな人、1人暮らしの人、ゆっくり食事と酒を楽しみたい人にお薦めです。

時代を感じさせる
parts がいっぱい!

ここは入り口です。



里芋の揚げだし



麦飯ととろろとみそ汁

■住所 相模原市橋本6-19-5 3F ■電話 042-810-8538 ■月曜定休 (ランチは火曜日が休み) ■営業時間 11:30 ~ 22:30

編集後記

今月号から、「石川の東海道 道中記」をおおくりしてまいります。触発されて、安倍川もちを食べに行きたくなったのは私だけでしょうか? 四季折々の風情を楽しみながら、食を楽しみながら、リフレッシュしましょう! 早速、近場から宮ヶ瀬湖の紅葉狩りをしながら、バーベキューを楽しむのはいかがでしょうか? やっぱり食は外せません! 荻島